

第8期合志市男女共同参画推進懇話会

第9回 会議録（要旨）

1. 日 時 令和3年9月22日（水）午後2時～午後3時
2. 場 所 合志市役所 2階 大会議室
3. 出席者 委 員：中村俊輔、後藤夏季、上田欣也、土井昭子、松永公明、
梶山智佳、本村雄一、徳永泰子、齋藤いみ子、山下知美
原 恭平、池邊豊美、西崎久美子（敬称略）
事務局：坂本課長、衛藤課長補佐、原田主幹、野邑主査
第4次合志市男女共同参画推進行動計画策定業務委託業者

4. 議事の要旨

- 1 開会 事務局
- 2 会長あいさつ
- 3 議事

（1）第8回会議録（要旨）公開にかかる承認について

合志市情報提供の推進に関する要綱第4条3（会議録等の作成及び公表）の規定に基づき、委員に第8回会議録の内容について確認していただきました。特に意見等ありませんでしたので、原案のまま市ホームページで公開します。

（2）令和3年度男女共同参画気づきうなずきフェスティバルの実施について 委員お一人ずつから意見をいただき、下記について検討しました。

① 実施方法の検討

- 案1 オンライン講演会で実施
- 案2 例年通りの規模（約300名程度）で開催
- 案3 参加者を半分以下（約100名程度）で開催
- 案4 フェスティバルは中止
- 案5 小規模（30～50名程度）での講座を複数回開催

新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、フェスティバル自体は開催する方向で、可能な限り集客した開催とすべきとの意見が多くありまし

た。また、聴講したくても来場できない方がいることも考慮し、集客の有無に関わらずオンライン開催は行った方がよいとの意見がありました。

② 講師の検討

昨年に引き続き柳原志保さんに講演を依頼し、昨年の内容（オンライン開催となったため、多くの市民にご聴講いただけていない）とその続編をお話いただくか、別の方に依頼するかについて検討しました。

検討の結果、下記のように決定しました。

- ・実施時期：1月下旬
- ・実施場所：御代志市民センター（100席程度で開催）
- ・実施内容：アドバイザー「歌うママ防災士・柳原志保さん」に「女性の視点を取り入れた地域防災について」の講演をしていただく。
- ・実施方法：案1「オンライン講演会で実施」と案3「参加者を半分以下（約100名程度）で開催」のどちらも実施する方向で進め、10月21日の懇話会時の新型コロナウイルス感染症の状況により、案3を実施するかどうか決定する。
案3も実施する場合、参加は事前申し込み制にし、1月の状況によっては案3を中止とし、案1のみで実施する可能性もある。

(3) 第4次合志市男女共同参画推進行動計画策定（以下「計画」といいます。）について

計画策定業務委託業者から下記1～4を説明

- 1 第8回懇話会でのグループワークの結果報告
- 2 各種調査結果を踏まえた課題整理
- 3 計画骨子案
- 4 成果指標の変更・削除項目

(質疑)

委員：各種調査結果を踏まえた課題整理の説明の中で、「非正規職シングルの増加が懸念されています」とありますが、こちらは「非正規職シングルの増加自体が懸念されている」のではなく、「非正規職シングルであることによる経済的困難や心理的圧迫の増加が懸念されている」ということでしょうか。

事務局：はい、「非正規職シングルであることによる経済的困難や心理的圧迫

の増加が懸念されている」という意味ですので、記載を変更いたします。

委員：各種調査結果を踏まえた課題整理の説明の中で、『あらゆる考えをもつ人がいてもよい』とありますが、『一人の人があらゆる考えを持つ』というように読み取ることができ、違和感があるため、『違う考え・価値観の人を認め合う』など他の言い回しに変更した方が良いと思います。

事務局：「考え方が人それぞれである」という意味で記載していますので、正しく意味が伝わるよう、記載を検討いたします。

委員に、骨子案の大枠としては疑義がないことを確認し、本骨子案に沿って素案を作成していくことで了承をいただきました。

(4) その他

- ・次回開催日 日時：令和3年10月21日（木）午後2時～
場所：合志市役所2階 大会議室
- ・オンラインのみの講演会となった場合には、事前に収録したものを配信するか中継で配信するかを含め実施方法を次回検討します。

4 閉会 事務局